

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2023/08/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.12	0.05
JPY/THB	0.2426	-0.0015
USD/JPY	144.75	1.02
EUR/THB	38.56	0.09
EUR/USD	1.0981	0.0007
USD/CNH	7.243	0.013
SGD/THB	26.03	-0.01
AUD/THB	22.88	-0.02
USD/INR	82.72	-0.11
USD Index	102.52	0.03

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.414	-0.005
10Y (THB)	2.609	-0.012
5Y (USD)	4.232	0.095
10Y (USD)	4.106	0.097

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,914.4	-1
WTI (Oil)	82.82	-1.58
Copper	8,386.0	-11.5

Stock

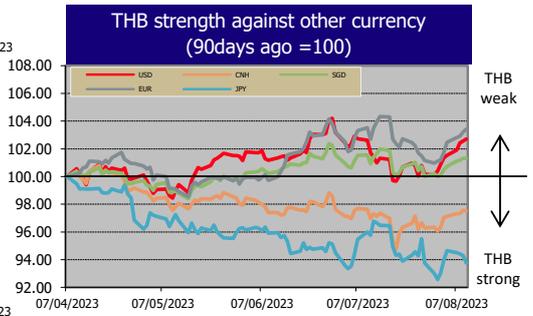
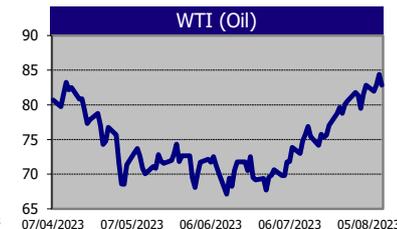
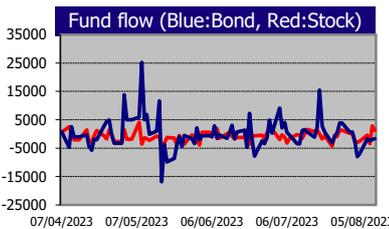
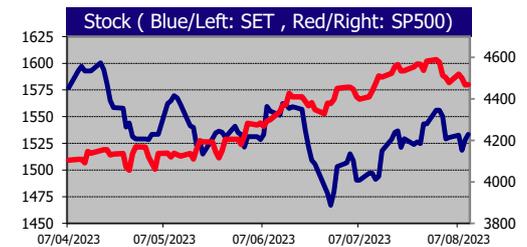
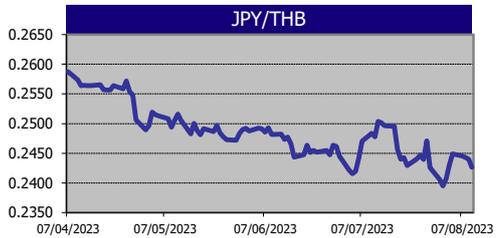
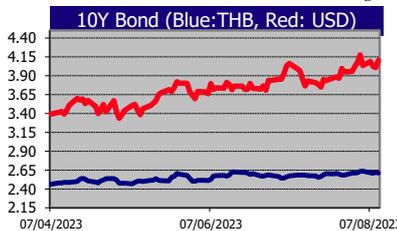
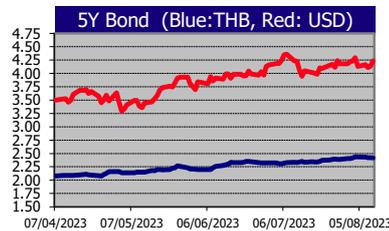
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,533.41	5.11
NIKKEI (JP)	32,473.65	269.32
DOW (US)	35,176.15	52.79
S&P500 (US)	4,468.83	1.12
SHCOMP (CN)	3,254.56	10.07
DAX(GER)	15,996.52	143.94

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,171	-1633.4
Bond net flow	(1,669)	328.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下に往って来いの展開。35パーツ台前半でスタートしたドルパーツは、海外時間に米7月CPIの発表を控える中、オープン水準を挟んで上下する方向感のない推移が継続。海外時間に入り、注目された米7月CPIは前年同月比で+3.2%と市場予想(同+3.3%)を下回る結果となった。これを受けて発表直後は多くの通貨に対しドル売り優勢の展開となったものの、前月分(同+3.0%)から伸びが加速していることや、FRBが目標としている2%を未だ上回っていることなどが意識される中、米金利が上昇に転じると、次第にドル買いが進む展開に。ドルパーツは発表直後は34パーツ台後半まで下落したものの、その後35パーツ台前半まで値を戻し、終盤にかけて同水準での推移が継続。そのまま35.12レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。143円台後半で取引を開始すると、実需のドル買いや堅調な日経平均株価の推移に支えられる格好で底堅く推移。バンコク時間正午にかけて一時144円台に乗せる場面を見せた。ただ、海外時間に米7月CPIの発表を控える中、上値追いは限定的となり、143円台後半の水準で海外時間に渡った。注目の米7月CPIが発表されると、発表直後は143円台前半まで下落したものの、米金利の上昇に円売りも相俟って144円台後半まで上昇。終盤にかけては、およそ5週ぶりとなる高値水準を維持しながら、144.75レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

10日米国時間、注目された米7月CPIが発表され、概ね事前予想通りの結果となった。総合CPIは前年同期比では+3.2% (予想+3.3%)、コアCPIは前年同月比+4.7% (予想+4.7%)と6月に続き低い伸びとなった。総合CPIでは、全体の1/3を占める住居費が前月に続き、0.4%上昇したことで上昇全体の約90%を占めた。コアCPIは、昨年9月をピークに鈍化傾向が継続、CPIを受けてFRBが9月会合で政策金利を据え置く可能性が高まっている。一方、今週7日、パウマンFRB理事は物価安定に向けて一段の利上げが必要となる可能性があるとの考えを示している。FRBにおいても利上げ終了派と継続派で主張が分かれていることから、9月会合までに発表される重要経済指標を引き続き注視する必要がある。(前川)